

Domaine de Montille

ドメーヌ ド モンティーユ



ドメーヌ・ド・モンティーユは、力強さや濃密さよりもバランスとエレガンスを重視し、素晴らしくピュアなアロマを持つワインを生み出すブルゴーニュ屈指の作り手として知られています。ドメーヌの起源は 1730 年代に遡りますが、今日のモンティーユをモンティーユならしめているドメーヌの現代の歴史は、ユベール・ド・モンティーユが亡き父の後を継いで齢わずか 17 にしてドメーヌでワイン造りを始めた 1947 年に始まります。

その 4 年後よりドメーヌのワイン造りの全責任を一手に引き受けようになったユベールは、定年を迎えるまでディジョンで弁護士を続けながらワイン造りを続け、ユベールの息子エティエンヌと娘のアリクス(ジャン・マルク・ルーロと結婚)もドメーヌの仕事を手伝うようになります。当時、ドメーヌの自社畑は総面積わずか 2.5 ヘクタール程でしたが、1990 年以降、銀行家として働いていた息子のエティエンヌがドメーヌでより責任のある仕事を担うようになるにつれて、コート・ドールでも格付けの高いブドウ畑を次々に買い足してゆきます。

1993 年にピュリニエのカイユレ、2004 年にコルトン・シャルルマーニュ、2005 年にマルコンソールとクロ・ヴージュを含むトマ・モワラルの自社畑の一部を買い取り、2012 年にはシャトー・ド・ピュリニエ・モンラッシェを吸収合併し、シュヴァリエ・モンラッシェやピュリニエのフォラティエール、ムルソー・ポリュゾ、サン・トバン・アン・ルミリエ、クロ・デュ・シャトー・モンラッシェなど計 14 ヘクタールの名高い銘醸畑を手中に収めました。現在ドメーヌは、総面積 37 ヘクタールの自社畑を所有しています。またエティエンヌは、妹のアリクスと共に白ワインに特化した「レ・ドゥー・モンティーユ」というネゴシアン事業を 2003 年に立ち上げました。エティエンヌがドメーヌにもたらした最大の改革と功績は、1995 年から有機栽培を始め(有機認証機関 Ecocert の認証取得済)、2005 年から全ての自社畑のブドウ栽培をビオダイナミ栽培へ移行させたことです。

【醸造】 白ワインは、軽くデブルバージュした後、600L 及び 228L の樽でアルコール発酵及びマロラクティック発酵を行います。主にアリエ産の樽を使用(新樽率は約 5~35%)。攪拌はあまり行わず、澱とともに樽で 1 年程寝かせた後に澱引きし、フレッシュさと緊張感のある味わいを保持するためステンレスタンクに 4~6 ヶ月寝かせ、軽く清澄、濾過して瓶詰を行います。赤ワインは、力強さやエキス分の抽出よりもバランスとエレガンスを追求。30%~100%の比率で全房発酵を行い、新樽は 5~45%使用しています。

■2021 ヴィンテージ情報■ この年は、フランス全土を覆った寒波により、生産者にとってチャレンジの年となりました。霜の影響を受けた厳しい春が過ぎ、開花時期を迎える頃は暖かく乾燥し、理想的な気象条件下で受粉、結実を迎えました。6 月上旬まで気温が高かったため、生育が進み、4 月、5 月の遅れを取り戻すことができました。しかしながら、6 月末から 8 月にかけて雨が多かったため、生産者たちは、畑でブドウの生長を見守りながら病害対策を行わなければなりません。8 月中旬には乾燥した気候が続き、ブドウは美しく色付いていきました。ブルゴーニュでは 9 月中旬頃に収穫がスタートしました。2021 年は、近年のヴィンテージに見られるような濃厚なワインとは異なり、高めの酸とフレッシュ感を備えたスタイルに仕上がっています。

≪2021 ヴィンテージ情報 バーグハウンド#90/ 2023/4/10 掲載記事より抜粋≫エティエンヌ・ド・モンティーユとシェフ・ド・カーブ(最高醸造責任者)ブライアン・シーヴのコメント「2021 年は、驚きを通り越した出来栄です。甚大な霜害と度重なる病害のプレッシャーを考慮しても、このような品質が得られるとは思ってもみませんでした。また、霜でかなり弱ったブドウの樹にクリプトガミック病が発生しました。ありがたいことに 8 月後半と 9 月の大半は暖かく、晴天が続いたため、選果過程でのロスはありませんでした。素晴らしい成熟度で、潜在アルコール度数は 13%を超えるほど高くはありませんでした。酸度はそれほど高くなく、マロラクティック発酵後の pH は 3-3.55 の間で理想的な数値を示しました。さらに良かった点をあげれば、生育期はかなり厳しかったのですが、例年より遥かに少ない量にも関わらず醸造が非常にスムーズに進んだことです。2021 年は、赤白ともにクラシックなスタイルに仕上がりました。見事な緊張感に加えてテロワールのピュアな個性が表現されたワインで、ここ数年で見られなかったダイレクトな果実の風味が感じられます。」

~White Wines~

2021 Meursault 1er Cru Les Porusots

上代価格 ¥26,000(税抜)

ムルソー プルミエ クリュ レ ポリュゾ

JAN:4543190178549

【辛口/白】 品種:シャルドネ 100% 畑面積:0.63ha 土壌:泥灰土や石灰質の小石等

この区画のブドウは、早い時期に収穫することで、凛とした緊張感のあるワインに仕上がります。また、このワインのエキゾチックな個性を生かすため、新樽はほとんど使用していません。

★バーグハウンド 93 点★Outstanding(傑出したワイン): 白い果肉を持つ果物やヘーゼルナッツ、スモーキーなミネラルの仄かなニュアンスが香る熟したアロマを絶妙な樽香が引き立てている。恰幅の良さ、重厚感、力強さを備えた大胆な味わいで、やや硬さが残るもののバランスの良い後味が長い余韻を生む。10 年は熟成が効くポテンシャルを備えているが、3~4 年の熟成でも近寄りたいたいほどではない。

≪飲み頃:2029+ | #91/2023/6/10 掲載≫ 他誌評価:★ヴィノス 90-92 点



2021 Meursault 1er Cru Les Perrières

【1500ml】 上代価格 ¥83,000(税抜)

ムルソー プルミエ クリュ レ ペリエール

JAN: 4543190178600

【辛口/白】 品種:シャルドネ 100% 畑面積:0.45ha

その畑名から石や石採場を想起させるペリエールの土壌は、石灰質の小石や砂利から成り、ミネラル感にあふれた秀逸な白ワイン生み出しています。

★バグハウンド 92-94 点★Outstanding(傑出したワイン): 柑橘類やアカシアの花、ライラック、濡れた石、スライスした青リンゴを思わせる涼しげでピュアなアロマに樽やガソリンの仄かなニュアンスが溶け合い、深みが増す。力強いミネラル感を備えた非常に引き締まった味わい。若々しい硬さを伴う長い余韻がどこまでも続く。非の打ちどころのないバランスを備えた、まさにペリエールのお手本とも言うべきワイン。

◀飲み頃:2031+ | #91/2023/6/10 掲載▶ 他誌評価:★ヴィノス 91-93 点



2021 Puligny Montrachet 1er Cru Le Cailleret

【1500ml】 上代価格 ¥83,000(税抜)

ピュリニー モンラッシェ プルミエ クリュ ル カイユレ

JAN: 4543190178617

【辛口/白】 品種:シャルドネ 100% 畑面積:0.85ha

ル・カイユレは、モンラッシェに最も近い区画に位置し、シュヴァリエ・モンラッシェとレ・ピュセルに挟まれています。完璧かつ洗練されたスタイルを備え、気品溢れる味わいが特徴です。

★ヴィノス 93-95 点:ミネラル主体の心地良いアロマは、モンティエユの白ワインの中でも傑出している。張りのある、生き生きとした味わい。ひとくち口に含むと、緊張感とともに爽やかさが口中に広がり、ライムやグレープフルーツのアロマが終盤にかけて、微かなトロピカルフルーツのニュアンスを帯びていく。厳しい生育期であったにもかかわらず、とても素晴らしい出来栄。◀飲み頃:2025-2045 年 | 2022/11 掲載▶

★バグハウンド 91-94 点



~Red Wines~

2021 Nuits St Georges Aux Saints Juliens

上代価格 ¥14,000(税抜)

ニュイ サンジョルジュ オー サン ジュリアン

JAN: 4543190178570

【辛口/赤】 品種:ピノ・ノワール 100% 畑面積:0.58ha 樹齢:55 年 土壌:粘土質 醸造:全房使用率 33%

ヴォーヌ・ロマネ側の傾斜地のふもと一級畑トレイ寄りに位置する区画。ヴォーヌ・ロマネに極めて類似するスタイルを備えたこのワインは、非常にアロマティックで香水のようにフローラルな香りを持つ、柔らかく瑞々しい味わいが特徴です。

★バグハウンド 89 点★Outstanding Top value(お値打ちワイン):柔らかなフローラルなアロマや土のニュアンスとともに赤スグリ、カシスの涼しげなアロマが豊かに香る。絶妙な力強さを伴う上質なミディアムボディの味わい。ニュイ特有のタンニンが徐々に露わになっていき、しっかりとした輪郭を持つ若々しく硬い後味を引き締める。引き締まっていく。とはいえ、サン・ジュリアンは酒齢が若いうちから楽しめるワインで、このワインはその好例と言えるだろう。手に取ってみるべき一本。◀飲み頃:2029+ | #90/2023/4/10 掲載▶

他誌評価:★ヴィノス 86-88 点



2021 Beaune 1er Cru Les Grèves

上代価格 ¥20,000(税抜)

ボヌ プルミエ クリュ レ グレーヴ

JAN: 4543190178587

【辛口/赤】 品種:ピノ・ノワール 100% 畑面積:1.26ha 土壌:粘土石灰質 醸造:全房使用率 50% 類稀なるフィネスを備えた秀逸なワインを生み出すレ・グレーヴ。モンティエユでは、このワインをグラン・プルミエ・クリュ(グラン・クリュに近いプルミエ・クリュ)として位置付けています。

★バグハウンド 88-91?点:多様なダークベリーやスマイル、スパイシーなプラムのニュアンスが漂うスモーキーで深みのあるアロマ。躍動感のある緻密な味わいで、焦点の定まった力強さがあり、後味はほろ苦く、しっかりとした硬さを持つ。◀飲み頃:2031+ | #90/2023/4/10 掲載▶

他誌評価:★ヴィノス 87-89 点



2021 Nuits St Georges 1er Cru Aux Thorey

上代価格 ¥24,000(税抜)

ニュイ サン ジョルジュ プルミエ クリュ オー トレイ

JAN: 4543190178556

【辛口/赤】 品種:ピノ・ノワール 100% 畑面積:0.73ha 土壌:石灰岩、泥灰土 醸造:全房使用率 50% ニュイ・サン・ジョルジュの広大で複雑なテロワールは、北に行くほどヴォーヌを彷彿とさせる繊細で豊かな香りを持つ柔らかな味わいとなり、プリモー寄りの南に行くほど重厚で引き締まった味わいを持つ長期熟成型のワインとなります。モンティエユが所有する0.73haのオー・トレイの区画は、このクリュの中で最もヴォーヌに近い区画で、ヴォーヌによく似た香り豊かでフローラルなアロマと瑞々しく柔らかな味わいが楽しめます。

★バグハウンド 90-93 点★Outstanding(傑出したワイン): 香りはやや抑え気味だが、潰したてのレッドベリーやアニス、ライラックの涼しげなアロマが漂う。ふくよかさ心地よい力強さを備えたミディアムボディで、繊細なミネラル感があり、クリーンではっきりとした輪郭を持つ硬めの後味により顕著なミネラルを感じる。可憐で控えめなスタイル。◀飲み頃:2031+ | #90/2023/4/10 掲載▶



担当: @millesimes.co.jp 株式会社ミレジム Tel.03-3233-3801 Fax.03-3295-5619

Millésimes

2021 Volnay 1er Cru En Champans

上代価格 ¥33,000(税抜)

ヴォルネイ プルミエ クリュ レ アン シャンパン

JAN: 4543190178594

【辛口/赤】 品種:ピノ・ノワール 100% 畑面積:0.97 ha 土壌:粘土質、石灰質 全房使用率 25%

2021 年の収量は 9 hl/ha

斜面を意味すると言われるシャンパンの畑は、その名の通り、日当たりの良い丘の斜面に位置しています。しっかりと骨格を備えながらもエレガントさを湛えた味わいが特徴です。

★**ヴィノス 90-92 点:** レッドベリーや白コショウ、森の下草を思わせる非常に魅力的なアロマに繊細なガリックのニュアンスが香る。絶妙な深みと爽やかさを備えたミディアムボディで、白コショウの豊かな風味が広がる。焦点の定まったバランスの良い味わい。洗練されたヴォルネー・シャンパン。

＜飲み頃:2024-2040 年 | 2022/11 掲載＞

他誌評価:★バーグハウンド 90 点



2021 Corton Clos du Roi Grand Cru

上代価格 ¥43,000(税抜)

コルトン クロ デュ ロワ グラン クリュ

JAN: 4543190178563

【辛口/赤】 品種:ピノ・ノワール 100% 畑:トマ・モワラールから 2005 年に購入 畑面積:0.84ha

土壌:粘土石灰質 樹齢:75 年以上 醸造: 醸造:全房使用率 66%

クロ・デュ・ロワは、コルトンの中で最高級のクリュとして知られており、最後の公爵シャルル・ル・テメレールが 1477 年に逝去するまで、ブルゴーニュ公爵家が所有していました。その後、フランス国王、ルイ 11 世の所有地となりました。複雑性と深みを兼ね備えた上質な味わいが特徴です。

★**バーグハウンド 91-93 点:** 絶妙な力強さと滑らかな質感を備えたミディアムボディの味わいで、きめ細やかなタンニンが濃厚でコンパクトな長い余韻を生む。まさに典型的なコルトン・グランクリュ。

＜飲み頃:2033+ | #90/2023/4/10 掲載＞

他誌評価:★ヴィノス 90-92 点

